

## シュワシュワ 上手にブラッシング

長崎市勝山町の市立桜町小(小澤明校長)で3日、1年生約80人が長崎歯科衛生士専門学校の学生の指導を受け、歯の正しいブラッシングを学んだ。

「歯の衛生週間」(4～10日)にちなんだ恒例行事。専門学校生が、小学1年のころから生えてくる「6歳臼歯」の大切さに触れながら、なぜ虫歯になるのかを分かりやすく説明。実習では歯垢(しこう)が赤色に反応

### 専門学校生が指導

する特殊な液体を使用。児童は磨き残しの多かった奥歯を磨くための「つつこみがき」などを熱心に練習した。

指導を受けた田中汐里さん(6)は「楽しかった。きちんと歯磨きをしないといけないと思った」と笑顔。同専門学校2年の境英美里さん(19)は「歯磨きを楽しみながら、虫歯を予防してほしい」と話した。

(東村亮)

### 桜町小児童楽しむ

きょうから  
歯の衛生週間



専門学校生からブラッシングの指導を受ける児童

＝長崎市立桜町小